

# 第 188 回日本呼吸器内視鏡学会関東支部会 日程表

12:00	12:00~12:30 幹事会
	12:45~12:50 開会の辞 12:50~13:00 幹事会報告
13:00	13:00~13:28 A. 手術 座長：藤森 賢（虎の門病院呼吸器センター外科） 演者：大須賀 史枝、佐藤 祐太郎、横山 充、鈴木 淳也
	13:28~13:56 B. インターベンション 1 座長：田中 良明（結核予防会複十字病院呼吸器センター内科） 演者：齋藤 菜子、黒須 雄太郎、渡辺 啓也、島矢 未奈子
14:00	休憩 4分 14:00~14:35 コーヒーブレイクセミナー 「PD-L1 発現別に見た IV 期非小細胞肺癌の治療戦略とその評価」 座長：高橋 和久（順天堂大学医学部附属順天堂医院/順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学） 演者：菅原 俊一（仙台厚生病院呼吸器内科） 共催：MSD 株式会社
	休憩 5分
15:00	14:40~15:08 C. インターベンション 2 座長：大平 達夫（東京医科大学呼吸器・甲状腺外科分野） 演者：中井 直樹、金子 省太郎、荒井 弘祐、多田 夕貴
	15:08~15:36 D. びまん性肺疾患 座長：小林 史（杏林大学呼吸器内科） 演者：新井 しほり、山路 創一郎、廣瀬 龍太郎、伴光 直人
	休憩 4分
16:00	15:40~16:15 アフタヌーンセミナー 「肺がんドライバー遺伝子変異解析における呼吸器内視鏡の工夫点」 座長：新海 正晴（東京品川病院呼吸器内科） 演者：笹田 真滋（同愛記念病院呼吸器内科/呼吸器・腫瘍センター） 共催：アストラゼネカ株式会社
	休憩 5分
	16:20~16:55 E. EBUS-TBNA 座長：笠井 尚（栃木県立がんセンター呼吸器内科） 演者：川野 悠一郎、大和 克洋、金野 晃大、大舘 千尋、山本 学
17:00	16:55~17:16 F. クライオバイオプシー 座長：神尾 孝一郎（日本医科大学付属病院呼吸器内科学分野） 演者：岡田 尚子、町田 蓉子、清水 哲男
	休憩 4分
	17:20~17:55 イブニングセミナー 「間質性肺疾患の急性増悪について徹底的に考える」 座長：岸 一馬（東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科） 演者：田中 良明（公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター（内科）/臨床医学研修部） 共催：日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社
18:00	休憩 5分
	18:00~18:28 G. 診断 1 座長：長岡 鉄太郎（順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座） 演者：中原 拓海、兵頭 健太郎、花田 豪郎、古庄 桃子
	18:28~18:56 H. 診断 2 座長：三好 嗣臣（東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科） 演者：武市 牧子、久留島 康平、永松 寛基、久野 広樹
19:00	18:56~19:01 閉会の辞

# プログラム一覧

演題番号	演題名	氏名（敬称略）所属機関名
<b>13：00～13：28 A. 手術</b> 座長：藤森 賢（虎の門病院呼吸器センター外科）		
A-1	カテーテルアブレーション後の左肺静脈高度狭窄に対して胸腔鏡下左肺全摘術を行った1例	大須賀 史枝 自治医科大学附属さいたま医療センター 呼吸器外科
A-2	気管気管支を伴う右上葉原発性肺癌の一切除例	佐藤 祐太郎 千葉県がんセンター
A-3	右上葉肺腺癌（cT4N1M0）に対して3port胸腔鏡下肺葉切除+ND2a-2を先行し、術後補助療法を早期に移行し得た一例	横山 充 虎の門病院 呼吸器センター外科
A-4	前縦隔に発生した気管支原性嚢胞の1例	鈴木 淳也 日本大学医学部附属板橋病院 呼吸器外科
<b>13：28～13：56 B. インターベンション1</b> 座長：田中 良明（結核予防会複十字病院呼吸器センター内科）		
B-1	気管支動脈瘤に対してコイル塞栓を行った一例	齋藤 菜子 埼玉医科大学国際医療センター呼吸器外科
B-2	スリーブ区域切除後残存区域の含気不良に対して気管支鏡下カテスプレー送気法が有用であった1例	黒須 雄太郎 自治医科大学 外科学講座 呼吸器外科学部門
B-3	気管狭窄により気管支鏡下レーザー腫瘍焼灼術を要した BRAF V600E 陽性の肺扁平上皮癌の一例	渡辺 啓也 東邦大学医学部内科学講座呼吸器内科学分野（大森）
B-4	荒蕪肺の有癭性膿胸に対する EWS の治療効果	島矢 未奈子 複十字病院
<b>14：00～14：35 コーヒーブレイクセミナー 共催：MSD 株式会社</b> 『PD-L1 発現別に見た IV 期非小細胞肺癌の治療戦略とその評価』 座長：高橋 和久（順天堂大学医学部附属順天堂医院/順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学） 演者：菅原 俊一（仙台厚生病院呼吸器内科）		
<b>14：40～15：08 C. インターベンション2</b> 座長：大平 達夫（東京医科大学呼吸器・甲状腺外科分野）		
C-1	左主気管支静脈瘤に対して硬性気管支鏡下血管焼灼術を施行し治療し得た1例	中井 直樹 東京医科大学 呼吸器・甲状腺外科学分野
C-2	硬性鏡下に高周波スネアにて切除しえた Pleomorphic adenoma の一例	金子 省太郎 聖マリアンナ医科大学病院 呼吸器内科
C-3	Dumon stent 留置を行った原因不明の高度左主気管支狭窄の一例	荒井 弘侑 同愛記念病院 呼吸器・腫瘍センター
C-4	胸部食道癌左主気管支浸潤による呼吸不全に対し VA-ECMO 下に気管支ステントを留置し救命し得た1例	多田 夕貴 千葉大学大学院医学研究院 呼吸器病態外科学
<b>15：08～15：36 D. びまん性肺疾患</b> 座長：小林 史（杏林大学呼吸器内科）		
D-1	非線維性から線維性過敏性肺炎へ進行した夏型過敏性肺炎の一例	新井 しほり 東京医科歯科大学病院 総合教育研修センター
D-2	妊娠中の酸素化低下を契機に気管支鏡で診断し得たリンパ脈管筋腫症の1例	山路 創一郎 亀田総合病院呼吸器内科
D-3	BAL で肺出血を認めた慢性好酸球性肺炎の一例	廣瀬 龍太郎 東京品川病院

# プログラム一覧

演題番号	演題名	氏名（敬称略） 所属機関名
D-4	びまん性の小葉中心性すりガラス陰影を伴う呼吸器/関節症状で発症し気管支鏡で石灰化を証明した異所性肺石灰化症の1例	伴光 直人 杏林大学医学部附属病院 呼吸器内科
15:40~16:15 アフタヌーンセミナー 共催：アストラゼネカ株式会社 『肺がんドライバー遺伝子変異解析における呼吸器内視鏡の工夫点』 座長：新海 正晴（東京品川病院呼吸器内科） 演者：笹田 真滋（同愛記念病院呼吸器内科/呼吸器・腫瘍センター）		
16:20~16:55 E. EBUS-TBNA 座長：笠井 尚（栃木県立がんセンター呼吸器内科）		
E-1	左肺門部腫瘤を呈し超音波気管支鏡ガイド下針生検により診断した <i>Actinomyces odontolyticus</i> による肺放線菌症の1例	川野 悠一郎 埼玉医科大学総合医療センター 呼吸器内科
E-2	胃原発印環細胞癌による胸膜播種の診断となった乳糜胸の1例	大和 克洋 長野赤十字病院 呼吸器内科
E-3	EBUS-TBNAにて診断された粘液型脂肪肉腫の転移性再発の1例	金野 晃大 栃木県立がんセンター 呼吸器内科
E-4	右B <sup>2</sup> に接した肺結節に対するEBUS-TBNAにより再発類粘膜癌と診断した1例	大拙 千尋 自治医科大学内科学講座呼吸器内科学部門
E-5	EBUS-TBNAで診断し、完全切除が可能であった縦隔原発平滑筋肉腫の1例	山本 学 日本赤十字社 長野赤十字病院 呼吸器内科
16:55~17:16 F. クライオバイオプシー 座長：神尾 孝一郎（日本医科大学付属病院呼吸器内科学分野）		
F-1	クライオ生検で診断し得たイクセキズマブによる薬剤性肺障害の一例	岡田 尚子 日本医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学分野
F-2	通常鉗子生検で診断がつかず、クライオバイオプシーで診断に至った気管支内過誤腫の1例	町田 蓉子 さいたま赤十字病院
F-3	シングルユース気管支鏡によるクライオバイオプシーが有用であった一例	清水 哲男 日本大学 医学部 内科学系呼吸器内科学分野
17:20~17:55 イブニングセミナー 共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 『間質性肺疾患の急性増悪について徹底的に考える』 座長：岸 一馬（東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科） 演者：田中 良明（公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター（内科）/臨床医学研修部）		
18:00~18:28 G. 診断1 座長：長岡 鉄太郎（順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座）		
G-1	構造色彩強調機能（TXI）が小細胞肺癌の診断に有用であった1例	中原 拓海 帝京大学医学部内科学講座 呼吸器・アレルギー学
G-2	潰瘍性大腸炎治療中に気管支肺胞洗浄でリンパ球優位のびまん性粒状影を呈したメサラジンによる薬剤性肺炎と考えられた1例	兵頭 健太郎 国立病院機構 茨城東病院 胸部疾患・療育医療センター 内科診療部呼吸器
G-3	初診から約13年後に診断された先天性気管支閉鎖症の一例	花田 豪郎 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 呼吸器センター内科
G-4	血管免疫芽球性T細胞リンパ腫に合併したサルコイドーシス様反応の一例	古庄 桃子 順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床研修センター

# プログラム一覧

演題番号	演題名	氏名（敬称略） 所属機関名
18：28～18：56 H. 診断2 座長：三好 嗣臣（東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科）		
H-1	EBUS-IFB 手技を上乗せしたことで確定診断に至った肺サルコイドーシスの一例	武市 牧子 東邦大学医学部内科学講座呼吸器内科学分野（大森）
H-2	無気肺で発見され、原発巣の局在が PET-CT で明らかになった肺腺癌 Invasive mucinous adenocarcinoma の一例	久留島 康平 一般社団法人自警会 東京警察病院 呼吸器科
H-3	術後 14 年で気管支転移を来した上行結腸癌の 1 例	永松 寛基 東京品川病院 呼吸器内科
H-4	肺膿瘍疑いで気管支鏡検査を行うが診断に至らず、CT ガイド下肺生検で Invasive mucinous adenocarcinoma と診断された 1 例	久野 広樹 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院分院 呼吸器内科